一人ひとりの夢・思いを大切に

【福祉】しなふくニュース

編集人　しなふくニュース編集委員会　発行人　市原　勝祐
発行所　品川総合福祉センター　〒140-0003 東京都品川区八潮５－１－１
電　話　03(3790)4839　法人URL http:///www.shinafuku.com.　E-mail info@shinafuku.org

八潮中央保育園ひまわり組　大井ふ頭公園にて



＜目次＞
（一）らうんじ
（二）基本方針・運営方針
（三）プチレーブ移転・新装開店
（四）大崎中学（福祉講座）
　　しなふく向上発表会
（五）ボランティア紹介　「逢」（あえる）
　　しなふくの食事「彩・楽・健」
　　～八潮中央保育園～
（六）豆知識　ボランティア講座
　　楽しいバザー五月祭りのお知らせ

らうんじ

昨年の夏、念願の縄文杉を見に屋久島に行ってきました。樹齢二千年～七千年という様々な説はありますが、観光客が賑わう中にどっしりと物静かに佇む姿を目にした時、ただただ圧倒された衝撃と感動が今も心に残っています。無言の中に、自然と敬意を示してしまう力強さがありました。

自然物も人間も、そこに静かに生き続ける事は簡単ではなく、当たり前にあるのではなく、今ある姿の背景にはそれぞれが歩んできた道があります。つい、現在の姿だけに目を向けてしまいそれぞれの歴史を想像したり、意識することなく接してしまい、時に失礼な言動を取ってしまうことさえあります。今回、大自然に触れ、見えない部分に目を向ける気持ちを忘れてはいけないと改めて気づかされました。

新たな出会いの多い春…、人と関わる事を仕事としている者として一つ一つの出会いを大切に、多くの言葉で聞き出すのではなく、その人の生きてきた道にそっと思いを寄せられるような心を持っていたいと思っています。

八潮中央保育園　園長　吉澤利恵

社会福祉法人　品川総合福祉センター

平成二十八年　基本方針・運営方針

地域とともに、明るく元気な、法人運営を進めます。

平成二十八年度は、昨年度法人の組織活動において明らかになった課題を解決していきます。

【課題の柱は五項目】

①法人本来の目的である「利用者サービスの向上」、ことに本年度は昨年度の反省を元に、サービス提供の基本である利用者の人権尊重について改めて再検証し、全職員で学習しなおします。

②福祉工場しながわパン工房プチレーブを移転、店舗経営の早期安定化を進めます。

③職員の心身の健康増進に向け、法制化により全職員対象のストレスチェックを実施します。

④さらに多くの方に当法人のサービスを利用していただきたいと「サービス利用率の向上」を進めます。

⑤当法人のサービスの質を高め、提供していくために、良い人材を得て、育成していきます。我々職員も主体的に資質向上を進めます。

これらの課題は法人理念のさらなる具現化を進め、次代を担う人材育成を見据えたものです。

社会福祉法人として永続性を確かなものにするため、当年度は特にこれらの課題解決に取り組んでいきます。



提提灯（ちょうちん）作りに挑戦しました



「笑う門には福来る」　かえで荘新年会にて



職員ボランティアの寸劇で大爆笑

プチレーブ

移転 新装開店

プチレーブは下神明へ‥



現在の品川区立品川児童学園の跡地に（仮称）品川区立障害児者総合支援施設が建設されます。その工事開始に伴い、福祉工場しながわが運営するパン工房プチレーブは東急大井町線下神明駅にほど近い品川区二葉一丁目に移転します。（地図をご参照ください）

四月下旬の新装開店に向け改築工事などの準備を進めています。平成十一年から早十七年、南品川で地域に根差したベーカリーカフェとして運営してまいりました。近隣のお客様の長年のご愛顧に心より御礼申しあげます

移転先は、品川区役所や中小企業センター、青稜高校、保育園、地域センター、公園などが隣接する場所です。イートインスペースは多少狭くはなりますが、テラス席で焼き立てパンとコーヒーを前に素敵なひとときや、近くの公園で木漏れ日の下のランチが楽しめるメニューなども工夫していきたいと考えています。

また道路を挟んだ斜め前の品川区立中小企業センターの一階ロビーもお借りすることで好評をいただいている店舗の広がりを検討しています。宴会などへの軽食やオードブル等をお届けするケータリングサービスも積極的に手掛けてまいります。

現在、新装開店に向け、地域に愛されるパン工房プチレーブに仕立てあげ、今まで以上に関係機関や品川区民の皆様にご愛顧いただけるように、美味しいパンがお届けできるように入念に準備を進めています。今後の展開としては、店舗販売もさることながら、パンの納入・出張販売先である「保育園」「学校」「企業」等のお得意様の関係も今まで以上に大切にしつつ、新商品の開発や現商品の一層『美味しさへの追求』を職員一丸となって取り組んでいます。またふくしまつりや障害者週間記念のつどいなどの催事にも今まで同様出店させていただきます。新しい催し物などもご紹介ください。これまで以上に区内で親しまれるパン工房を目指していきます。



今回の移転・新装開店に向けては品川区から費用補助をいただき、重ねて品川区の事業である中小企業診断士の経営指導を得ながら計画を進めてまいりました。物心両面でのご支援を得ることができ、心強く準備を進めることができました。また一方で新店舗へのリニューアルに際しまして、工事関係者をはじめ、多くの関係機関や団体の皆様のご理解、ご協力に深く感謝いたします。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

品川区役所へお越しの際はぜひお立ち寄りください。スタッフ一同心より皆様のご来店をお待ちしております。



「＋」が移転先です

大崎中学　福祉講座

平成二十七年十二月十一日、福祉教育の一環で、品川区立大崎中学校七年生を対象に福祉講座を行いました。市民科の授業「福祉を考える」の単元で「車椅子で生活されている利用者の方から生徒へお話をしてほしい」とのご依頼がありました。当日は、加藤次長による「福祉ってなに？」の講座の後、かもめ園の利用者、五十嵐さんと伊藤さんにご協力をいただき、「車椅子の生活で困っていること」「理解して欲しいこと」などインタビューを交えてお話をしていただきました。真剣な眼差しで講座を聞いた後の生徒の感想の中に、「障害者の方は、日常生活の中でもいろいろな苦労や嫌な思いをしたことがあるというのが心に残った。「どけ」と言ったり（歩きスマホやイヤホンで音楽を聴いたりして）無視する人がたくさんいる。障害を理解してくれる人が増えて一人ひとりが助け合えるよりよい社会になれば良いと思う。幸せが増えるように、自分もヘルプカードを見たら声かけをしてお手伝いをしたい。」とありました。福祉についての理解が深まり、より一層考える機会となったと思います。



大崎中学7年生　福祉講座受講中
真剣な眼差しで…

さらに適切なサービスに向けて
～虐待防止について～

平成二十七年十一月、夜間、排せつ介助の際、利用者に対し、介助中の職員が侮蔑に値する言葉、精神的苦痛となる言葉を発してしまいました。

当法人の施設サービス、事業をご利用いただいている利用者、ご家族、地域の皆様に改めて深くお詫び申し上げます。

福祉施設職員としてはあるまじき発言であり、猛省の上、利用者サービスの基本に立ち返り、人材育成、職員教育の内容を再検証し、一から指導しなおしました。

また法人としては虐待防止委員会を組織し、今回の事象の対応、再発防止対策を進めています。

さらに「利用者の人権と生活を守る」内容の研修を繰り返し行いました。

今後は、法人理念のさらなる具現化を進め、次代を担う人材育成を進めてまいります。



「利用者の人権と生活を守る」研修の様子

ボランティア紹介

心身障害者福祉会館では、たくさんの方々がボランティアとして活動してくださっています。

今回ご紹介するのは、地域活動支援センター『逢（あえる）』の和紙・折り紙教室です。この教室を『逢』では「自主グループ」と位置付けていて、ボランティアさんと利用者が自主的に運営をしています。月に二回、ボランティアの大歳様、三須様、田岡様にサポートしていただき、長年創作活動を続けてきました。

教室の名前は「和紙・折り紙」ですが、紙の作品のみという限定ではありません。他の方とは違う作業を選択される方もいて、自由な雰囲気が特長です。三名のボランティアさんは、的確なアドバイスやさりげないフォローで、利用者の作品だけでなく楽しむ心もサポートしてくださっています。参加している皆様もそれぞれが顔馴染みとなり、ひとつの作品を粘り強く仕上げる方、どれを作ろうか迷いながら談笑に花が咲く方と、楽しみ方にも個性が表れるようです。

新年度となり、新たな仲間が増えるかもしれません。ボランティアさん、これからもよろしくお願いします。

障害者地域活動支援センター「逢」



田岡 様　　三須 様　　大歳 様

いつもありがとうございます。

しなふくの食事「彩・楽・健」

～八潮中央保育園～



先生！今日もおやつもおいしいよ

八潮中央保育園は、九十六名の子ども達をお預かりしています。生後三ヶ月頃から、六歳を迎える年長児達の成長には個人差があります。離乳食では、手掴み食べを大事にし、脳の発達を促しつつ、個々の成長にあわせ、離乳→完了食→乳児食（一・二歳児）→幼児食（三～五歳児）へ移行します。園の給食は、季節の食材を取り入れた和食を基本としながらも、洋風・中華風の献立を組み込むことで、色々な味や調理法に慣れ、食の経験値を増やせるようにしています。安心・安全を第一に、できる限り国産品を使用し食事を提供しています。毎日「おいしいよ！先生」と言ってくれることがとてもうれしいです。園長を始め、保育士他職員も一緒に食べ、皆で食べ物のくれる命に感謝し、より一層食育に力を入れてまいります。



感謝していただきます！



今日もバランスを大切に！

ひじきご飯・鶏肉のみぞれ煮

和風サラダ・味噌汁・りんご

「アロマの効果」

豆知識

春は気候の変化や、職場や学校等の環境が変わることから、不調が起こりやすくなります。そこで、春の不調に効くアロマオイル（精油）をいくつかご紹介します。

◇ラベンダー
癒し・鎮静・安眠の作用があります。また、免疫力強化の作用もあり、感染症などの予防にも役立ちます。初心者におすすめのオイルです。

◇イランイラン
神経をリラックスさせる効果があります。イライラや落ち着きのなさが和らぎ、楽しさや喜びの感情をもたらし、自信を取り戻すことを促してくれます。

◇ベルガモット
交感神経の活動を鎮静する、リラックス効果があります。気持ちが落ち込んだ時に元気を与えてくれます。また、消化器系の不調の改善にも役立つと言われています。

◇サンダルウッド
呼吸を整える効果があり、呼吸を整えることで副交感神経を刺激し、心身をリラックスさせます。痰や喉の痛みなどにも効果があります。

活用方法としては、アロマフューザー等で芳香浴をしたり、植物油に精油を混ぜてバスオイルをお風呂で使用したりすると良いそうです。効果には個人差があります。精油の使用方法や量などをよくご確認の上、使用してください。春は忙しい時期ですが、新しい出会い・チャレンジなど、期待や喜びがある季節でもあります。心も体も軽やかな春を過ごすことができれば良いですね。



～お知らせ～ 楽しいバザー 五月祭り

日時：五月二十二日（日）
　　十時半～十四時半
場所：（社福）品川総合福祉センター本部
　　品川区八潮五－一－一

第三十二回「楽しいバザー五月祭り」を開催します。今年も八潮で盛り上がりましょう！

ご家庭でお使いにならない新品の品物がございましたら、ご寄付をお願い致します。

ボランティア募集！

五月祭り当日（十時～十五時半）模擬店・バザー販売等のお手伝いを募集しています。
（お問い合せ先）地域福祉課
０３－３７９０－４８３９



フラダンスで開場が華やぎます

～報告～ ボランティア講座

二月二日・三日・四日の三日間、地域の皆様に向けてボランティア講座を開講しました。講師に植草学園短期大学フェロー古川繁子先生をお招きし「自分の人生を自分なりに生きること」を支援する。と題して、傾聴の基礎を学びました。受講者も自分の人生を見直す機会になりました。



笑いあり　古川先生のご講義

あとがき

四月に街で目立つ新社会人スーツさん達を眺めるのが毎春の習慣。同時に不思議だな～と思うのが、新人スーツさん達が、いつの頃やら見分けがつかなくなっていく事。梅雨に移る頃かな？しなふく新人さん達！頑張って！　中村

発行人
編集人　品川総合福祉センター
品川区八潮五－一－一